

令和6年度 水コン協西日本三支部 第1回合同技術講座
「最近の上下水道事業の動き」
～上下水道行政の一体化と官民連携の動向及び事例紹介～
実施報告書

1. 技術講座の概要

近年、厚生労働省が所管していた水道整備・管理行政が、令和6年4月から国土交通省と環境省に移管されました。上下水道事業を取り巻く状況は、人口減少による料金収入の減少、老朽化施設の増大、高齢化社会による職員の減少といった「ヒト・カネ・モノ」の不足が懸念されており、上下水道事業を持続可能とするための対策として、収支構造の適正化や事業の広域化・共同化の推進、DXの導入と併せて、官民連携（PPP/PFI）が重要な手段の一つとなっています。また、近年では民間事業者が公共施設等運営権を設定し、施設の更新も含めて民間事業者が運営を任せるコンセッション方式の導入も進められつつあります。

このような背景を踏まえ、水コン協会及び上下水道事業関係者に、国の上下水道行政の一体化と官民連携の動向、コンサルタントとして官民連携への取り組み、並びに先進都市の事例を紹介することは大変有意義であると考え、今回、水コン協の技術講座のテーマとして取り上げ、6名の講師をお招きしてご講演頂きました。

【令和6年度 水コン協西日本三支部 第1回合同技術講座プログラム】

I. 開催日時

令和6年10月29日（火）13：30～16：40（受付開始13：00）

II. 実施方法（対面形式及びオンライン方式（Zoom ウェビナー））

①対面形式 会場：新大阪江坂東急 REI ホテル会議室

②オンライン形式 Zoom ウェビナーを用いた講習会（一方向ライブ配信）

III. 講演プログラム

1) 受付 13：00～

2) 開会 13：30

司会：一般社団法人ミス日本協会理事・大会委員長 和田 あい 様

3) 開会挨拶 関西支部 押領司支部長 13：30～13：35

4) 講演

① 講師：国土交通省 近畿地方整備局 河川部上下水道調整官 伴 善友 様

演題：最近の上下水道行政と官民連携

講演：講演時間 13：35～14：00

質疑応答 14：00～14：10

② 講師：水コン協事業運営支援小委員会 小針 伯永 様

演題：官民連携に関するコンサルタントの取り組みについて

講演：講演時間 14：10～14：35

質疑応答 14：35～14：45

— 休憩 — （14：45 ～ 14：55 約10分）

- ③ 講師：高知県須崎市上下水道課 課長 大野 明 様
 演題：須崎市公共下水道施設等運営事業について
 講師：株式会社クリンパートナーズ須崎 部長 石坂 康仁 様
 演題：須崎市公共下水道施設等運営事業の取組み
 （コンセッションとバンドリングによる事業効率化）
 講演：講演時間 14：55～15：35
 質疑応答 15：35～15：45
- ④ 講師：熊本県荒尾市企業局 企業局長 富安 啓二 様
 演題：荒尾市水道事業における官民連携の取組み
 講師：あらおウォーターサービス株式会社 取締役 武田 信二 様
 演題：荒尾市水道事業の持続性確保を目指した官民連携
 講演：講演時間 15：45～16：25
 質疑応答 16：25～16：35
- 5) 閉会挨拶 九州支部 松尾支部長 16：35～16：40
 6) 閉会 16：40
 7) 参加者数 合計 329 名(協会員 281 名、地方公共団体 48 名)
 ① 対面形式 50 名
 ② オンライン方式 279 名

2. 出席者の状況とアンケート調査結果

アンケート調査では、169 名の方から回答を頂きました。

「本技術講座に参加した印象」について「大変有意義だった」及び「有意義だった」が合わせて 98%を占め、参加者からは大変良好な評価を頂くことができました。

同様に「理解度」についても、「大変よく理解できた」及び「大理解できた」が合わせて 93%を占めました。

今回は「最近の上下水道事業の動き」を主眼に置き、上下水道耐震化計画、下水道分野の官民連携実施状況説明に始まり、官民連携に関するコンサルタントの取組み、須崎市公共下水道施設等運営事業及び荒尾市水道事業における官民連携に関する先進事例紹介までを講演内容に盛り込み、「ウォーターPPP」に関する具体的な取組み方等について参加者の理解を深めやすいよう心掛けた結果、「参加後の仕事のかかわり」について「積極的に活かしたい」及び「部分的に活かしたい」が合わせて 96%を占めることができました。

3. 最後に

本技術講座は、上下水道事業を取り巻く状況が日々刻々と変化する中で持続可能とするための対策として、「国の上下水道行政の一体化及び官民連携の動向、先進事例紹介」をテーマに取り上げ実施し、アンケート調査結果が示すとおり参加者にとって非常に関心を惹く有意義な講演内容でありました。

また今回は、水コン協として支部間連携による効率的かつ効果的な支部活動の活性化を図る

ことを目的に、西日本三支部(九州支部、中国・四国支部、関西支部)共催で第1回技術講座として実施させて頂き、我々の次につながる大きな経験となりました。

水コン協では今後も上下水道事業の最新動向に注視し、国が推進する各種施策について、各事業者様への導入の糸口となり、また理解を深めて適切な施策を有効かつ効果的にご活用頂けるよう、講習会等を通じて上下水道事業への貢献(先進技術の周知と次世代への技術継承)を継続的に行っていくことが必要であると考えております。

この度ご講演頂きました講師の伴様、小針様、大野様、石坂様、富安様、武田様ならびに司会進行頂きました(一社)ミス日本協会理事 和田様にはお忙しいなか、快くお引き受け頂きまして誠にありがとうございました。改めてここに御礼申し上げます。

【令和6年度 水コン協西日本三支部 第1回合同技術講座 会場の様子】

< 司会：(一社)ミス日本協会理事 和田 あい 様 >



< 開会挨拶：押領司 関西支部長 >



< 講演①：伴講師 >

「最近の上下水道行政と官民連携」



< 講演②：小針講師 >

「官民連携に関するコンサルタントの取り組みについて」



< 講演③-1：大野講師 >

「須崎市公共下水道施設等運営事業について」



< 講演③-2：石坂講師 >

「須崎市公共下水道施設等運営事業の取組み
(コンセッションとバンドリングによる事業効率化)」



< 講演④-1：富安講師 >

「荒尾市水道事業における官民連携の取組み」



< 講演④-2：武田講師 >

「荒尾市水道事業の持続性確保を目指した官民連携」



< 閉会挨拶：松尾 九州支部長 >



< 聴講の様子① >



< 聴講の様子② >



< 聴講の様子③ >



< 技術講座終了後の記念撮影 >

皆様お疲れ様でした



以上